

タイトル	宅配システムによる薪等の木質エネルギー利用	
概要	間伐材から薪を作り、専用小型薪ラックを導入した宅配サービスにより利用拡大を図る。	
管理方法・技術的視点	<p>森林組合と事業者が連携し、近隣の里山林の伐採木を活用して薪を作る。専用のラックを開発し申込者宅に設置。定期的な巡回を行うことで、薪を補充する形で宅配を行う。</p> <p>消費者にとっては使用分だけの支払いが可能だという利点があり、薪利用客の拡大を促している。また事業者にとっても注文の手間が省け、業務の効率化を促している。</p>	
備考	<p>森の手入れが遅れている地域の現状を背景に、間伐などによる森林環境の健全化、運び出された貴重な資源の利活用、山仕事の継続的な雇用創出を目的に、企業と連携した宅配システムを開発しサービスを展開。</p>	<p>森林組合と事業者の連携による新たなサービスの創出</p> 
場所・主体	長野県伊那市 株式会社DLD、上伊那森林組合	
URL等	http://www.dld.co.jp/maki_maintenance.php#takuhai	